



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.jams-web.jp/>

日本経営システム学会 第57回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥のことお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第57回全国研究発表大会が平成28年10月15日(土)、16日(日)に札幌大学(北海道札幌市)にて開催されます。札幌大学は、札幌市の豊平区にあり、最寄りの地下鉄駅は、南北線の澄川駅もしくは東豊線の月寒中央駅です。多くの会員のご参加およびご発表を心よりお待ちしております。

記

開催日：平成28年10月15日(土)、16日(日)

開催場所：札幌大学

〒062-8520 北海道札幌市 豊平区西岡3条7丁目3-1 <http://www.sapporo-u.ac.jp/>

連絡先：実行委員長 堀江 育也(札幌大学) E-Mail: i-horie@sapporo-u.ac.jp

主催：日本経営システム学会

協賛：経営情報学会、社会情報学会、情報システム学会、電子情報通信学会、日本オペレーションズ・リサーチ学会、日本経営工学会、日本経営診断学会、日本情報経営学会、日本知能情報フレンジイ学会、日本人間工学会、日本心理学会

統一論題：「デジタルイノベーションと経営システム」

基調講演：「ICTスキーム起業の実際 ～今までとこれから～」

ウエルネット株式会社 代表取締役社長 宮澤 一洋 氏

参加費：会員 5,000円、学生会員 3,000円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員 6,000円、非会員学生 4,000円、(当日支払は各 1,000円高)

懇親会費：会員 5,000円、学生会員 3,000円、協賛学会員 5,000円、非会員 6,000円(当日支払各 1,000円高)

昼食：15日(土)は学食(11:00~13:30)、フードコンビニ(10:00~13:30)をご利用頂けます。16日(日)は、学食、フードコンビニは閉店しておりますが、お弁当(800円)の事前予約を承ります。16日(日)のお弁当をご希望の方は、参加費と一緒に振込みください。近隣にはコンビニや飲食店もありますが、事前にネット等でご確認ください。

宿泊：札幌駅(地下鉄・バス約30分)周辺にホテルが多数ございますので、各自でご手配下さい。※近年、外国人観光客増加により札幌市内のホテルの宿泊料が高騰し予約も難しくなっております。各自で早めの手配をお願いいたします。

参加申込：本JAMS NEWSに同封の振込用紙またはHPの振込方法を参考に上記金額を10月6日(木)までにお振込み下さい。期限後に振込まれた方は、振込の控えまたはコピーをお持ち下さい。

■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい(もし、ご不明な点がありましたら、学会事務局にお問い合わせ下さい)。

- ・学生セッションの発表は、正会員(一般的には指導教員)との連名とし、ファースト・オーサーは学生とします。

- ・学生セッションでの単独発表は、正会員の学生に限ります。

- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、単独発表、連名発表のファースト・オーサーの学生のみとします。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず2頁とします。

■会場設備について

全ての発表会場にPCとプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用下さい。データはUSBメモリーに入れてお持ち下さい。特殊なソフトをご使用の場合は、ノートPCをお持ち込みいただくことも可能ですが、コネクタの接続が必要になり準備に時間がかかりますので、ご注意下さい。

■大会会場へのアクセス

地下鉄利用：

- 地下鉄南北線「澄川駅」下車の場合
中央バス西岡環状線[澄73]（西岡3条先回り）、下西岡線[南71]、西岡線[南81]、澄川白石線[澄78]のいずれかで、「札大南門」下車（乗車時間約6分）※タクシーでは、乗車時間約10分、料金800円程度。
- 地下鉄東豊線「月寒中央駅」下車の場合
中央バス澄川白石線[澄78]、または西岡月寒線[月82]で、「札大正門前」下車（乗車時間約9分）※タクシーでは乗車時間約10分、料金1,000円程度。



※「札大南門」のバス停で下車の場合、大学まで若干距離があり分かりにくいかもしれませんので、事前に下記Webページ等で確認してください。

自動車利用：駐車スペースがあり利用可能ですが、駐車場、駐輪場内における事故、盗難、いたずら等については、大学は責任を負いかねます。

交通アクセス http://www.sapporo-u.ac.jp/univ_guide/campus/access.html

キャンパスマップ <http://www.sapporo-u.ac.jp/image/pdf/campusmap.pdf>

■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則（学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/information/prerule.html>）に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と口頭発表の資格：一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、学生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。ただし、学生セッションの単独発表は、正会員の学生に限ります。また、いずれのセッションにおいても、連名発表の場合、口頭発表者をファースト・オーサーとしてください。
2. 学生会員の口頭発表条件：学生会員は、学生セッションで正会員との連名で口頭発表する事ができます。
3. 連名者の資格：研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。
4. 発表件数の制約：同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3件目からは1件あたり5,000円を徴収します。
5. 口頭発表者の参加費支払い：口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。
6. 参加費の返還について：既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。
7. 発表のキャンセルと欠席：大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。また、連名発表でファースト・オーサーが病気や事故等やむを得ない理由で口頭発表できない場合は、大会実行委員長もしくは司会者に相談し承諾が得られれば、連名者が代わりに口頭発表できるものとします。

第57回 日本経営システム学会 全国研究発表大会 プログラム

【10月15日(土)】 受付開始 10:30～(場所: 6号館1階ロビー)

時 間	11:00～12:30	理事会 (場所: 6号館1階 6102教室)
時 間	12:30～13:00	昼 憩
時 間	13:00～13:15	(場所: 3号館1階 3101教室)
時 間	13:15～14:15	実行委員長挨拶 札幌大学 堀江 育也 会長挨拶 愛知工業大学 小田 智久 基調講演: ICTによるゲーム起業の巻 今までもとこれから～ ウエルネット株式会社 代表取締役社長 富澤 一洋 氏
時 間	14:15～14:30	休 憩

時 間	A会場 (一般: 6号館1階 6101教室)	B会場 (一般: 6号館1階 6102教室)	C会場 (一般: 6号館5階 6501教室)	D会場 (一般: 6号館5階 6502教室)	E会場 (学生: 6号館5階 6503教室)	F会場 (学生: 6号館5階 6504教室)
14:30～15:00	統一論議: ペトナムにおけるスマートコミュニティ の構築に関する考察-中部地方都市の 各ナレッジを事例として-	経営品質研究会: 100サークルの中次学習とメンバーの 「中温度適温」	OPD活用によるモジュール共通化 モジュールの共通化	己効力感との関係について	伊藤品とジャーナリーの多面的な経営 比較	中小企業への投資における企業審査基 準に関する研究
15:00～15:30	統一論議: 対象をSoSあるいはシステムとして捉 える際生じる誤解を低減する経営シス テム可視化方法の提案	経営品質研究会: 日本における高人口密度離島の人口集 積要因に関する研究-日間賀島・篠 島・枳敷島の基礎研究-	太陽光発電所の建設および運用に関す る税制面での考慮点	地域におけるデザイン思考を取り入れ た情報発信の実践	日本と中国における製菓および 化粧品業界の特徴の解明	工学院大学 中脈 昇 工学院大学 三木 良雄
15:30～15:40	A会場 (一般: 6号館1階 6101教室)	B会場 (一般: 6号館1階 6102教室)	C会場 (一般: 6号館5階 6501教室)	D会場 (学生: 6号館5階 6502教室)	E会場 (学生: 6号館5階 6503教室)	F会場 (学生: 6号館5階 6504教室)
15:40～16:10	中国のものづくりにおける人材育成に 関する一考察	経営品質研究会: 経営・政策要因を考慮した気象データ によるピーク需要分析の地域差加算モ デル	生産スケジューリング改善サイクルの開発 と数値実験	GPS弊御探知システム導入のための 評価モデルの確立	中国のネット通販20市場における天 猫と京東の経営比較	医療事故のタイプとその分類 -医療事故の発生要因に焦点を当てて -
16:10～16:40	価値創造と生産性向上を牽引する経営 人材の育成のためのOPBLの構築	経営品質研究会: 地方創生のための資源配分に関する工 学ロビー・モデル	リーダー決定問題を考慮したセル生産 システムの設計に関する 研究	自律分散型GPS等併用探知システム の運用とビジネスモデルの検討	中国の監事会制度と日本の監査役制度 の比較研究	研究開発マネジメントにおける 知識の重要性の検討
16:40～16:50	A会場 (一般: 6号館1階 6101教室)	B会場 (一般: 6号館1階 6102教室)	C会場 (一般: 6号館5階 6501教室)	D会場 (学生: 6号館5階 6502教室)	E会場 (学生: 6号館5階 6503教室)	F会場 (学生: 6号館5階 6504教室)
16:40～16:50	統一論議: 対象をSoSあるいはシステムとして捉 える際生じる誤解を低減する経営シス テム可視化方法の提案	経営品質研究会: 地方創生のための資源配分に関する工 学ロビー・モデル	リーダー決定問題を考慮したセル生産 システムの設計に関する 研究	自律分散型GPS等併用探知システム の運用とビジネスモデルの検討	中国の監事会制度と日本の監査役制度 の比較研究	研究開発マネジメントにおける 知識の重要性の検討

16:50~17:20	自律型組織としての技術者コミュニティの存続メカニズムに関する研究 * 命命館大学	経営品質科学研究委員会：日本におけるB2C分野フレームワーク * 東海大学 * 山梨学院大学 * 明治大学 * 早稲田大学	ワーク・ライフ・バランスシートの展開 * 東海大学 * 実践女子大学 * 東京富士大学	中国ネットショッピングの個人宅配サービス向上に関する研究 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学	経営計画における課題の明確化 * 精兵市立大学 * 精兵市立大学 * 学生向け小売人工業構築PBLの成功・失敗要因の解明と改善 * 芝浦工業大学 * 芝浦工業大学 * 横浜市における下水処理物有効利用シミュレーションの研究 * 横浜市立大学 * 横浜市立大学 * 横浜市立大学 * 精兵市立大学
17:20~17:50	人口減少社会における雇用の維持管理対策に関する研究～雇用の社会的責任と自治体財務健全化～ * 東京大学 * 東京大学	経営品質科学研究委員会：上司・部下間の信頼関係と社会的交換のコアカードの一掃案 * 首都大学東京 * 明治大学	サブライフェーション業績評価のためのサステナビリティ・パフォーマンス向上 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学	17:30~17:50 拡大に関する研究 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学	17:10~17:30 企業におけるSNG利活用に関する研究 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学
17:50~18:00					
18:00~18:30					

休 憩 期 間 (観覧会場へ移動)

【10月16日(日)午前】 受付開始 8:30~ (場所：6号棟1階ロビー)						
時 間	A会場 (一般：6号館1階 6101教室)	B会場 (一般：6号館1階 6102教室)	C会場 (一般：6号館5階 6501教室)	D会場 (一般：6号館5階 6502教室)	E会場 (学生：6号館5階 6503教室)	F会場 (学生：6号館4階 6504教室)
9:00~9:30	デジタルカメラのコミュニティ化後における競争優位性の分析 * 東洋学園大学	経営品質科学研究委員会：記憶通信路のコミュニケーション・ネットワークにおける情報の重要性を考慮したフュージョン・エントリーモデル * ANAシステムズ * 明治大学	神戸学院大学 * 小川 賢	片岡 隆之 高山 智行 各崎 隆士 近畿大学 近畿大学	待ち行列に関する心理研究 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学	サブライフェーションの連続リスク管理の種別通称のモデル化 * 東海大学 * 東海大学 * 東海大学 * 東海大学 * 東海大学 * 東海大学
9:30~10:00	頻出パターンマニングを用いたスパーマーケットの発掘レイアウトの分類 * 福島大学 * 福島大学	経営品質科学研究委員会：企業のネガティブ情報に関する情報引合力モデル * 明治大学 * 明治大学	本田 正美 野田 哲夫 吉田 晴生 * 島根大学 * 島根大学 * 島根大学	中小企業の製造業の技術や経験を除く力への転換する方法についての調査と考察 * 芝浦工業大学 * 平田 真代	愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学	企業間取引の効率化のための動的サブライフェーションの分析 * 東海大学 * 東海大学 * 東海大学 * 東海大学 * 東海大学 * 東海大学
10:00~10:10	生産者・消費者双方の効用最大化分析：フィルムカメラ印刷紙の事例研究 * 東京工業大学 * 横浜市立大学	経営品質科学研究委員会：実践のマンガルとしての情報システム * 関西大学	古賀 広志	山本 誠一郎 前川 知浩 * 宇都宮大学 * 宇都宮大学 * 宇都宮大学	空港経営に関する一考察：マーケティングの視点から * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学	リーダーとフォロワーの関係性ならびに組織のシステムとメンバーの体温を考慮した組織メンバーのモチベーションに関する研究 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学 * 愛知工業大学
10:40~11:10	トランスクイリティによる不完全一対比較方法の比較検討 * 青山学院大学 * 青山学院大学 * 早稲田大学	土地の鉄道交通利便性指数から見る干渉 * 千葉工業大学 * 千葉工業大学 * 千葉工業大学 * 千葉工業大学 * 千葉工業大学 * 千葉工業大学	看護職者のためのリスク感性とハザード感性尺度 * 修文大学 * 愛知淑徳大学 * 明治大学	相模 佐希子 上原 衛 山下 洋史 * 修文大学 * 愛知淑徳大学 * 明治大学	企業における女性活用と業績との関係の経年変化に関する研究 * 京都工芸繊維大学 * 京都工芸繊維大学 * 京都工芸繊維大学 * 京都工芸繊維大学 * 京都工芸繊維大学 * 京都工芸繊維大学	観光資源の多様性喪失と進化的自衛に関する研究 * 愛知淑徳大学 * 愛知淑徳大学 * 愛知淑徳大学 * 愛知淑徳大学 * 愛知淑徳大学 * 愛知淑徳大学

11:10~11:20	11:20~11:40	11:40~12:00	12:00~12:20	12:20~13:00
曖昧さの指標Ambiguity指標と資料標準偏差の特性比較-R言語によるシミュレーション *愛知工業大学 小田 智久	主観的リスク評価過程における知識生成プロセス *愛知県徳川大学 上原 衛 *愛知工業大学 相模 佐希子 *愛知工業大学 明治大学 山下 洋史	企業の成長段階に応じた撤退基準 - レストランチェーンの店舗への投資と成長段階に応じた撤退基準- *青山学院大学 市倉 儀義 *青山学院大学 熊谷 敏	企業における自動車の経営戦略に関する研究 *愛知工業大学 張 博 *愛知工業大学 段 志研 *愛知工業大学 史 文珍 *愛知工業大学 近藤 義司	悪い口コミを行う消費者の動機に注目した適切な返信の共通性について *法政大学 木暮 義章 *法政大学 法政大学 諸上 茂光
R&Dプロジェクトマネジメントへのオープンイノベーションの分析モデル *サトウゲローバー/イノベーション/カ-	自治体からの情報発信方法のコンジョイント分析による評価 *兵庫県立大学 有馬 昌宏	010道生子検査サービスビジネスに対する事業安定性評価の研究 *横浜国立大学 永松 陽明 *横浜国立大学 藤 祐司 *横浜国立大学 小茄子 智弘	中国における自動車産業の経営戦略に関する研究 *愛知工業大学 汪 洋 *愛知工業大学 張 博 *愛知工業大学 史 文珍 *愛知工業大学 近藤 義司	SNSコネクションマップを用いたSNSページのネットワーク分析 *青山学院大学 江原 森介 *青山学院大学 藤 敏 *青山学院大学 熊谷 敏 *トウ・ハウス 若田 寛

【10月16日(日)午後】 13:00~				
13:00~13:30	13:30~14:00	休 題		
途上国におけるデジタル教育の普及と要因 - 技術の採用動機の分析 - *ハナニック 田平 由弘	FOR法を利用したボジションニング分析の比較 - *愛知工業大学 山田 洋日 *愛知工業大学 宇佐美 貴史 *名古屋産業大学 成道 健一郎 *愛知工業大学 小田 智久	金融機関のリスクマネジメントのフレームワークに関する考察 *四日市大学 岩崎 祐子 *名古屋工業大学 渡辺 研司	中小企業におけるEISの活用について研究 *千葉商科大学 仲野 友樹	デジタルマーケティングを用いた学生の授業理解度向上のための授業改善法 *神戸学院大学 柴田 淳子 *神戸学院大学 毛利 進太郎 *神戸学院大学 堀出 春香
休 題				

平成 28 年度第 1 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2016 年 6 月 4 日（土） 11:10～12:10
- II. 開催場所：横浜市立大学 金沢八景キャンパス 本校舎 3 階 304 教室
- III. 出席者：小田、浅井、椎原、山下、石田、今井、上原、金子、川中、今野、佐々木、鄭、田畑、村山、柳田、板倉、稲永、木全、近藤、佐藤、塩出、杉田、西口、野々山、原田、深澤、松岡、水野（監事）石井、松丸（オブザーバー）永松、堀江（敬称略）
- IV. 審議事項
 1. 平成 27 年度第 5 回理事会議事録の確認（上原）：平成 27 年度第 5 回理事会議事録の内容が報告され、原案の通り承認された。
 2. 会員の入退会について（上原）：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、2016 年 6 月 2 日現在、正会員 513 名、学生会員 119 名となった。
 3. 第 56 回全国研究発表大会の準備状況について（永松）：参加者（事前参加申込者 122 名）、基調講演・特別講演等、大会準備状況についての説明に加え、協賛学会として日本品質管理学会の追加が説明され、承認された。
 4. 第 37 回通常総会議案書について（上原）：第 37 回平成 28 年度通常総会議案書に基づき、各議案について説明がなされ、承認された。これをもって、通常総会に諮られることになった。また、第 37 回通常総会における役割分担として、（敬称略）司会：柳田、議長：上原、議事録署名人：野々山・南、書記：仲野・金森、第一号議案および第三号議案：椎原、第二号議案および第四号議案：田畑、監査報告：松丸、第五号議案：上原、表彰式：川中が担当することが承認された。
 5. 第 58 回全国研究発表大会の準備状況について（佐々木）：開催日（2017 年 5 月 27 日・28 日）、開催場所（東京経済大学 国分寺キャンパス）、発表申込（2017 年 3 月 31 日）、原稿締切（2017 年 4 月 21 日）等、大会準備および日程の案が説明され、承認された。
 6. 役員選出委員会の設置について（上原）：次期役員選出のための役員選出委員会の委員長に松岡公二先生（拓殖大学）に就任して頂くことが承認された。また、役員選出委員会のメンバー構成は、委員長に一任することが承認された。
 7. 第 57 回全国研究発表大会の準備状況について（佐々木、堀江）：施設利用料に関して、札幌大学の事務局から 431,200 円（暖房費込み）となる見込みとの連絡があり、加えて、今年度から施設使用料の優遇（減免）措置が廃止されるとの回答が、本日の理事会直前にあった旨の説明がなされた。これにより、大会収支の赤字が予想されるが、会場の部屋数の削減、予稿集の電子化などのコスト削減と、大会参加費のアップなど種々工夫をして赤字額を圧縮する方針が提案された。これに対して、会員へのサービスの低下（大会参加費のアップ、予稿集の電子化など）は避けるべきであり、一方、使用部屋数を極力抑えるなどコスト削減に努めるべきであると言う意見が出された。結論として、そうした努力を行った上で、それでも赤字となった場合は、学会が負担する方向性が承認された。これにより、予定通り札幌大学で 2015 年 10 月 15 日・16 日に第 57 回全国研究発表大会を開催することが承認された。なお、コスト削減方法については、大会委員会、大会実行委員会、会長、副会長、総務委員会に一任するが、理事会審議が必要と判断した場合には、メール審議を行って理事会の議を経ることが承認された。
 8. 国際大会準備委員会の設置について（小田）：来年度実施を計画している国際大会の準備に関して、佐藤修先生（東京経済大学）を実行委員長とし、実行委員会のメンバー構成については会長に一任することが承認された。
- V. 報告事項
 1. 評議員会について（小田）：理事会に先立ち、評議員会が開催され、論文誌査読に関わるご意見があり編集委員会に伝える旨を回答したことが報告された。
 2. 学会発表の原則について（上原）：「学会発表に関する原則」の改定について報告され、大会委員会の決定日をもって改定日とすることとなった。
 3. 総務委員会の役割分担について（山下）：今後の総務委員会の役割分担について、総務委員会としての決定や理事会の議事進行については引き続き上原総務委員長が行うが、理事会開催の連絡および議事録の作成、各種資料の作成依頼等、理事会運営のルーティンについては、鄭総務副委員長が担当する旨の説明があった。

JAMS 学生研究発表優秀賞について

表彰委員長 川中孝章

第 56 回全国研究発表大会（於：横浜市立大学）終了後、表彰委員会を開催し、慎重に表彰候補者を選考致しました。その後、理事会の審議を経て下記 3 名が学生研究発表優秀賞に決定しましたので報告致します。

1. 「下水道経営における汚泥炭化事業のコストの有効性の研究」 小茄子川 智弘（横浜市立大学）
2. 「生物規範型メタ解法に基づくプリント基板検査治具の位置ずれ補正最適化」 呉 宏偉（広島大学）
3. 「A Model of Forecasting Demand for Passenger Cars Considering Accounting Period in Japan」
Kornboontritos Suppakorn（東海大学）

学会役員（会長ならびに被選出常任理事）の改選について

役員選出委員会 委員長 松岡 公二

日本経営システム学会では 2 年の任期を迎える常任理事の改選を迎える時期となりました。

この役員選出を滞りなく実施するために、下記のごとく役員選出委員会が組織され、理事会において承認を受けました。今後、学会会則ならびに役員選出規程に則りまして役員選挙の告示（11 月初旬）、候補者の募集、郵送による投票等を順次実施してまいります。会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

なお、本学会では選挙によって 15 名の被選出常任理事を選び、さらに、この中から会長を互選によって選出いたします。この、被選出常任理事の候補者は正会員（正会員の推薦者 1 名を要す）のどなたでも結構です。学会活動にご理解ある方々のご応募をお待ちしております。

役員選出委員会 委員（順不同、敬称略）

松岡 公二（委員長・拓殖大学） 田畑 智章（東海大学） 永松 陽明（横浜市立大学）
松田 健（駒沢大学） 柳田 義継（横浜商科大学）

ヒューマン・リソース研究部会のお知らせ

開催日予定日時：2016 年 9 月 16 日（金） 16：30-18：30

発表予定者：山下 洋史（明治大学）、萩原 統宏（明治大学）、村山 誠（ANA システムズ(株)）、
村山 賢哉（共愛学園 前橋国際大学） 「地方交付税の配分モデルに関する研究」
金子 勝一（山梨学院大学）、山下 洋史（明治大学）、山下 遥（早稲田大学）
「日本における BRT の多様性に関する研究」

開催場所：日本大学 生産工学部 30 号館 5F 小田部研究室

連絡先（幹事）：金子 勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

経営モデル研究部会のお知らせ

開催日予定日時：2016 年 9 月 24 日（土） 14：00-16：00

発表予定者：未定

開催場所：東海大学 高輪キャンパス 1 号館 3F 1308 教室

連絡先：田畑 智章（東海大学） Tel.03-3441-1171 E-Mail:tabata@tokai-u.jp
金子 勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

1. 正会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
小森 清久	愛知工業大学	佐久間 優	(株) エスネットワークス
手塚 貞治	(株)日本総合研究所	岩崎 祐子	四日市大学
小田島 舜	(株)リンクレア	三木 良雄	工学院大学
今井 寿子	立命館大学 大学院	山本 誠一郎	サントリーグローバルイノベーションセンター (株)

2. 学生会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
木暮 美菜	法政大学	努恩 吉雅	愛知工業大学 大学院
ヌサイバ マリスル	愛知工業大学 大学院	桐島 崇成	京都工芸繊維大学 大学院
王 泉偉	愛知工業大学 大学院	張 博	愛知工業大学 大学院
李 泉龍	愛知工業大学 大学院	汪 洋	愛知工業大学 大学院
楊 瑞峰	愛知工業大学 大学院	顧 瀛	愛知工業大学 大学院
劉 波斯	愛知工業大学 大学院	竹内 宏樹	京都工芸繊維大学 大学院
王 雪	愛知工業大学 大学院	細川 茜	大阪大学 大学院
横井 勇佑	愛知工業大学 大学院	江原 泰介	青山学院大学
段 志妍	愛知工業大学 大学院	劉 詩林	長崎大学 大学院
包 阿如那	愛知工業大学 大学院	紀 好原	愛知工業大学 大学院
中振 昇	工学院大学 大学院		

3. 学生会員から正会員へ変更

氏名	所属	氏名	所属
中村 正	オムロンオートモーティブエレクトロニクス (株)	史 文珍	愛知工業大学

学会事務局メールアドレス変更について

学会事務局メールアドレスの変更を致しました。今後は新アドレス keieisys@jams-web.jp をご利用下さい。旧アドレスは廃止を予定しております。お手数をお掛けしますが、よろしくお願い致します。

平成 28 年度 年会費納入のお願い

本学会も、会員の皆様のご支援により順調に発展を遂げております。平成 28 年度の年会費の年会費を、郵送にて請求させていただきました。未納入の会員の皆様は早急に入金をお願いします。

正会員年会費 10,000 円、学生会員年会費 5,000 円 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)
 振り込み先 郵便振替:00120-1-47940 口座名義:日本経営システム学会
 みずほ銀行:新宿西口支店 普通預金 2158124 口座名義:日本経営システム学会



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 バラードハイム 703
 TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
 E-Mail: keieisys@jams-web.jp